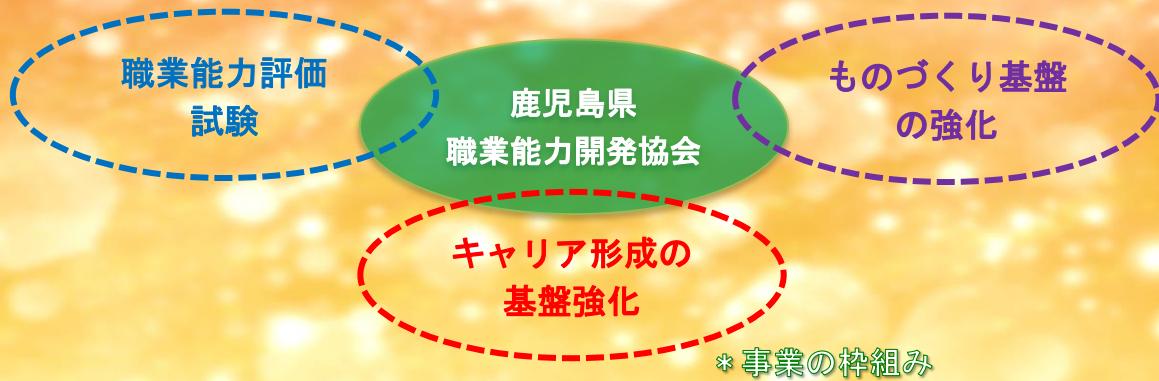


令和5年度

鹿児島県職業能力開発協会

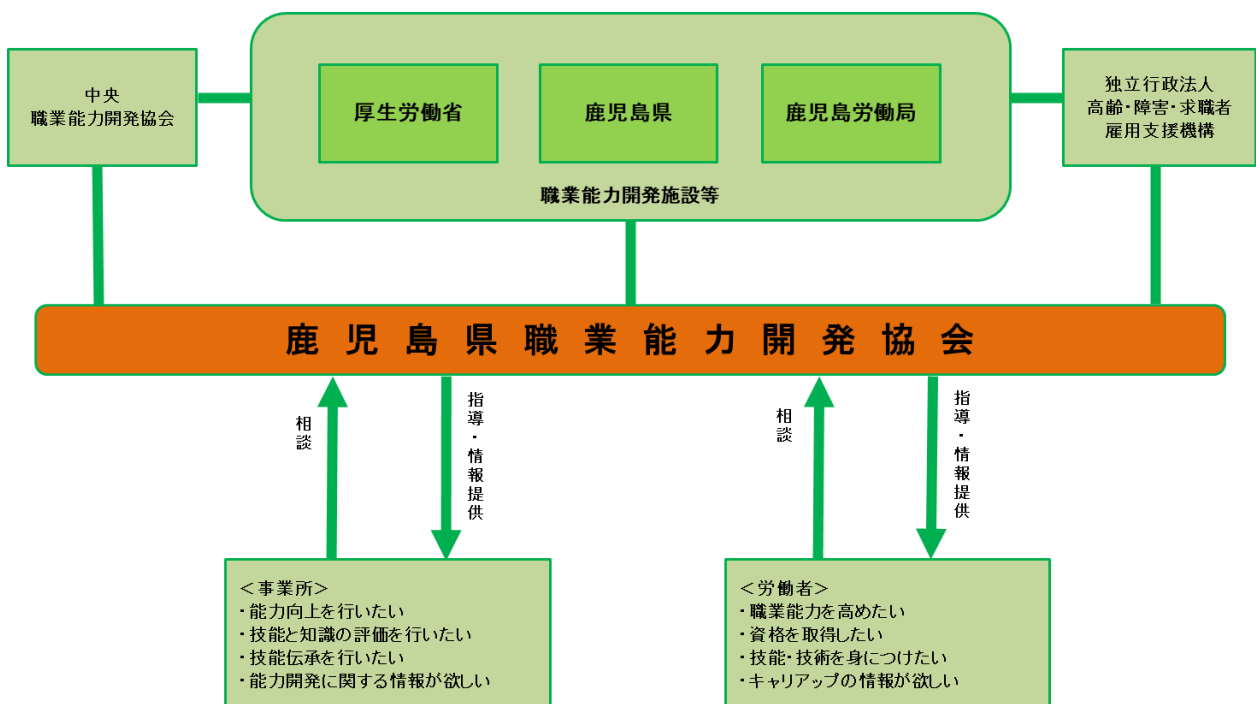


鹿児島県職業能力開発協会とは

鹿児島県職業能力開発協会は、働く人々の職業能力の開発を促進することを目的として、職業能力開発促進法に基づき、県知事の認可により昭和54年に設立された公共的団体です。

厚生労働省、鹿児島県、中央職業能力開発協会等と密接な連携のもとに、人材育成に取り組む企業や自分自身の職業能力の開発・向上を目指す方々のために、各種の職業能力評価試験の実施や研修会等の開催、能力開発に関する相談や各種情報提供、若者の就職支援など、さまざまなお手伝いをしています。

職業能力開発のしくみ



職業能力評価試験の実施

一人ひとりの持てる職業能力を適正に評価することは、個人にとっては、自らの能力をアピールしたり、今後のキャリアアップの目標設定の目安にもなります。また、企業にとっては、能力評価の判断基準や人材配置の適正化の指標にもなります。当協会では、様々な分野で働く方々が適正な評価を得られるよう、次の職業能力評価試験を実施しています。

技能検定 定期試験（国家試験）

技能検定は、労働者の有する技能の程度を一定の基準によって検定し、これを公証する国家検定制度であり、労働者の技能と地位の向上を図り、ひいては我が国の産業の発展に寄与しようとするもので、「職業能力開発促進法」に基づいて実施しています。



昭和34年に実施されて以来、内容の充実を図り、令和5年4月現在では111職種で実施されています。技能検定の合格者は、令和3年度までに約513万人を超え、確かな技能の証として各職場において高く評価されています。

技能検定の合格者には、厚生労働大臣名（特級、1級、単一等級）又は都道府県知事名（2級、3級、基礎級）の合格証書が交付され、「技能士」と称することができます。

また、技能検定合格者には、他の国家試験の受験や資格取得に際して特典が認められる場合があります。

▼技能検定の等級区分

技能検定には、現在、特級、1級、2級、3級、基礎級に区分するもの、単一等級として等級を区分しないものがあります。それぞれの試験の程度は次のとおりです。

特級	管理者または監督者が通常有すべき技能の程度
1級	上級技能者が通常有すべき技能の程度（実務経験7年以上）
単一等級	上級技能者が通常有すべき技能の程度（実務経験3年以上）
2級	中級技能者が通常有すべき技能の程度（実務経験2年以上）
3級	初級技能者が通常有すべき技能の程度（実務経験を有する者）
随時2級	中級技能者が通常有すべき技能の程度（技能実習3号の修了予定者）
随時3級	初級技能者が通常有すべき技能の程度（技能実習2号の修了予定者）
基礎級	基礎的な技能の程度（技能実習1号の修了予定者）

技能検定 随時試験（外国人技能実習生対象）

外国人技能実習制度は、我が国が先進国としての役割を果たしつつ、国際社会との調和ある発展を図っていくため、技能、技術又は知識の開発途上国等への移転を図り、開発途上国等の経済発展を担う「人づくり」に協力することを目的に、平成5年に創設されています。



外国人技能実習制度において、技能実習生が習得した技能の高さを公証する国家検定制度として、技能検定を実施しており、令和5年4月現在では53職種で、随時試験（基礎級、随時3級、随時2級）を実施しています。

鹿児島県においては、34職種44作業で随時試験を実施しており、うち25職種30作業においては、集合方式（特定の会場に受検者を集めて試験を実施する方法）を導入しています。

ビジネス・キャリア検定試験（公的資格試験）

ビジネス・キャリア検定試験は、厚生労働省が定める職業能力評価基準に準拠した試験で、人事・人材開発・労務管理、営業・マーケティング、生産管理、ロジスティクスなど8分野41試験から、自分の職種に合った試験を受験できます。平成6年の開始から、受験者数は延べ約60万人に上り、人事の昇進・昇格要件や自己啓発として、様々な業種の多くの企業様にご活用いただいております。受験にあたっては、標準テキスト、過去問題解説集のほか、受験対策として「認定講座」（通学・通信）があり、学習しやすい環境が整っています。

【試験分野】人事・人材開発・労務管理／経理・財務管理／営業・マーケティング／生産管理
企業法務・総務／ロジスティクス／経営情報システム／経営戦略

【等級区分】

	受験対象者として想定される方
1級	実務経験10年以上（部長、ディレクター相当職を目指す方）
2級	実務経験5年程度（課長、マネージャー相当職を目指す方）
3級	実務経験3年程度（係長、リーダー相当職を目指す方）
BASIC級	学生、就職希望者、内定者、入社して間もない方



コンピュータサービス技能評価試験（公的資格試験）

コンピュータサービス技能評価試験は、教育訓練施設や事業所において、コンピュータの操作方法を学習した方々やコンピュータを活用した各種のサービスを行う方々を対象に、その操作能力を評価する試験です。現在は、「ワープロ」、「表計算」及び「情報セキュリティ」の3部門で実施し、合格者は「技士」の称号を取得することができます。



ものづくりの基盤強化

日本の経済や産業の発展を支えてきた「ものづくり」。団塊の世代の高齢化や若者の「ものづくり」離れなどにより、今その基盤が揺らいでいます。当協会は、次の事業を通して、技能者のレベル向上、「ものづくり」の魅力や重要性を広めることで地域社会に貢献しています。

鹿児島県技能まつりの開催

職業能力開発校や技能士団体等の紹介、熟練技能者によるものづくり体験教室や製作実演など、ものづくりの魅力を体験できる「技能まつり」を毎年実施しています。県民の皆様方と職業訓練関係者や技能者とのふれあいを通して、技能及び技能士等並びに職業訓練の重要性について理解を深めていただくとともに、技能尊重気運を高めることに貢献しています。



若年技能者人材育成支援等事業の実施(厚生労働省)

若年技能者の人材確保・育成や技能継承など、県内企業が抱える課題に対し、「ものづくりマイスター」や「熟練技能者」等の派遣による実技指導を実施するとともに、教育関係機関と連携して、小中学校で体験教室等を実施し、ものづくりの魅力を発信します。



全国技能競技大会等への選手派遣等

鹿児島県、職業能力開発施設、高等学校及び鹿児島県技能士会連合会等の関係業界団体と連携を図り、「若年者ものづくり競技大会」(20歳以下)、「技能五輪全国大会」(23歳以下)、「技能グランプリ」(特級・1級・単一等級技能士)などの全国技能競技大会へ参加する選手の派遣等を行っています。また、技能五輪全国大会に参加する鹿児島県代表選手を選抜する技能五輪鹿児島県大会も開催しています。



鹿児島県技能士会連合会との連携

鹿児島県技能士会連合会の会員団体と連携を図りながら、技能士の技能及び知識の向上並びに技能士の社会的経済的地位の向上を図るとともに、後継者の確保や技能の継承により、県内産業を発展させるために、技能士が所属する団体や技能士自らが、ものづくり魅力を伝えるための社会的、公共的活動を行っています。



キャリア形成の基盤強化

働く個々人の職業生活設計に照らし合わせて、働く場や働き方を選ぶ時代になっています。そのためには、自分の職業能力のレベルや状況を把握した上で目標を定め、キャリア形成を続けていくことが重要になります。キャリア形成支援ツールや情報の提供を通して、働く方一人ひとりのキャリア形成をサポートしています。

各種研修・講習等の開催

◆職業訓練指導員講習

職業訓練指導員（職業能力開発施設での指導や企業等での人材育成を担当する方）として必要な指導・訓練方法等の能力を短期間に習得してもらうために、職業能力開発促進法に基づいて、「厚生労働大臣の指定する講習実施要領」により実施するものです。



◆職業能力開発推進者経験交流プラザ

職業能力開発推進者など企業の人事・教育を担当する方々の相互啓発や情報交換などの交流の場を設けています。



生産性向上支援訓練の実施((独)高齢・障害・求職者雇用支援機構鹿児島支部)

生産性向上を目指す企業・事業主団体が抱える課題やニーズに対応して、オーダーメイドで訓練コースを設定して実施しています。



訓練受講希望者等に対するジョブ・カード作成支援推進事業(鹿児島労働局)

訓練受講希望者等に対して、職業生活における将来の目標等をたて、職業訓練受講等の能力開発の重要性をより明確にするために、ジョブ・カードの周知・広報に関するセミナーの開催や、ジョブ・カードを活用したキャリアコンサルティングを実施しています。

若年者地域連携事業(鹿児島労働局)

地元で働きたい学生や若者などを支援するため、キャリアコンサルタントによるキャリアプラン作成等のアドバイスを行います。また、若年労働者の早期離職の防止や地元定着のためのイベント、セミナー等を行います。なお、事業は鹿児島県が設置しているキャッチワークかごしま(鹿児島県若者就職サポートセンター)において行っています。



各種お問合せ先



鹿児島県職業能力開発協会

住所：〒892-0836 鹿児島市錦江町9-14 電話：(099) 226-3240 URL：<http://www.syokunou.or.jp/>

なお、若年者地域連携事業、訓練受講希望者等に対するジョブ・カード作成支援推進事業は次で実施しています。

キャッチワークかごしま(鹿児島県若者就職サポートセンター)

住所：〒892-0842 鹿児島市東千石町1-38 鹿児島商工会議所3階

電話：(099) 216-9001 URL：<http://www.c-work-kagoshima.jp/>